

3215 函京冒険旅行：足跡地図

函館2泊。新青森から函館北斗まで料金は、7,170円。帰路はフェリー。代金は1,600円。

五稜郭周遊や湯の川。風が強くて大変だったが、1日は動くことができた。

旅の仕方、旅のスタイルを考えないと京都までの旅は難しいと判断。荷物を一つにまとめて残りを破棄。



雪道も難しいが、国道、県道、市道、私道。道路の痛みが激しい。

インフラの予算がないらしい。パンクすると修理する自転車さんが見つからないのが現状。

フランス式というのも問題。空気入れがない。何よりも自転車屋さん。

単なるママチャリ自転車ではない。チェーンカバーなし。道路が濡れていると、背中はもちろん、頭まで、

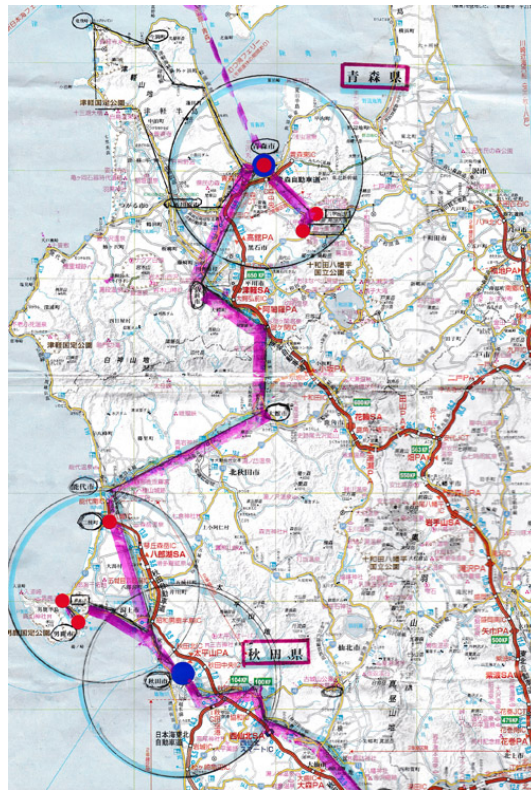
泥が跳ね上がる。雪道の泥や土は尋常でない。着替えも限定される。

運を天にまかす旅。成果は二次。京都へ無事に帰ることが第一条件、安全に専念することにした。

何事も、待たなし、言い訳なし、後悔なし。反省すべきは、自分の無知。

与えられた状況をいかに有効に活かすか。身体と時間とお金。そして、与えられた状況。やるしかない。

今は、人生のおつりの時間。自業自得の自己責任。どれだけ楽しくやれるかどうか、運次第。



くさらず、諦めず、懲りないで、できることを創意工夫して実践。

厳しいこともあるだろうが、得るものもあるだろう。ものは考えよう。状況を味方にするのが久楽流。

難しいだろうが、旅を最後まで貫徹するには、それしかない。最悪を考えるのがプロ。